



ロサリア・デ・カストロ (スペイン旧紙幣 500 ペセタ)

NPO 法人イスパ JP 会員のみなさまへ

いつもご支援、ご協力をいただきありがとうございます。
います。ニュースレターNo. 9 をお届けいたします。

2024 年で創立 10 周年を迎えたイスパ JP ですが、
おかげさまで昨年は「テルトゥリア」「東京ガイド」
「スペイン映画の会」「スペイン語文学イベント」
「出版助成申請サポート」「文学情報発信」など、ど
の活動も順調に継続することができました。また、
ホームページも充実し、メルマガの「お楽しみ情報」
も、月 2 回発行できました。

対面でもオンラインでも多くの会員の皆様にご
参加いただけてありがたいことでした。

今年もスペイン語圏と日本との交流を深められ
るよう、スペインやラテンアメリカにまつわるさま
ざまな話題をとりあげて活動してまいります。ご意
見やご要望などありましたらお寄せいただき、活動
を楽しんでいただければ幸いです。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

理事長 宇野和美

hispaJP

NPO 法人イスパニカ文化経済交流協会
ニュースレターNo. 9 (2025 年 2 月)

——目次——

- P. 1 NPO 法人イスパ JP 理事長挨拶
- P. 2 2024 年度下半期活動報告
 - (1) テルトゥリア
 - (2) 東京ガイド
- P. 5 スペイン語翻訳助成金申請サポート
- P. 6 第 8 回イスパ JP 文学イベント
- P. 7 スペイン語文学情報
- P. 7 日本文学スペイン語翻訳書籍リスト
/Literatura japonesa を更新
- P. 8 スペイン映画の会
- P. 10 お知らせ
- P. 11 理事会近影

2024 年度下半期活動報告

(1) ～テルトゥリア～

◆ 第16回テルトゥリア『熊本マリが語る～スペインと私と音楽～』(オンライン+見逃し配信)



2024年8月3日(土)、第16回テルトゥリア『ピアニスト熊本マリが語る～スペインと私と音楽～』を、Zoom オンラインで開催しました。

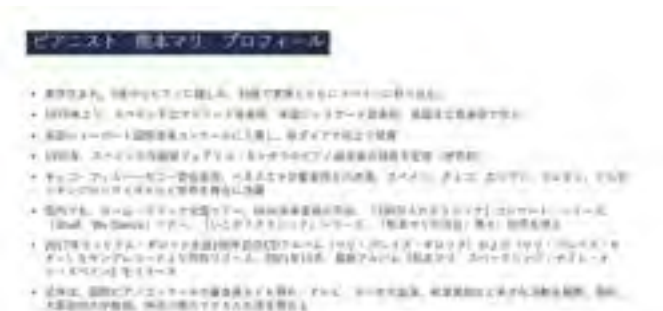
軽快なトークを交えた独自のコンサート、テレビ・ラジオへの出演など多彩な活躍で人気のピアニスト、熊本マリさんを講師にお迎えし、2024年3回目のテルトゥリアをオンラインで開催しました。10歳から17歳までご家族と共にマドリッドで過ごされ、スペインに行かなかったらピアニストになっていなかった、というほどスペインから大きな影響を受けたとおっしゃる熊本マリさん。マドリッドをはじめ、ニューヨークやロンドンでの思い出や出会い、モンポウをはじめアルベニスやグラナドスなど、日本ではまだまだ知られていないスペイン音楽の魅力などをお話いただきました。

10歳から17歳までスペインで過ごす



1時間の楽しいトークのあと、30分ほどQ&Aの時間を設けました。参加者からの質問に答えていただいただけでなく、当日参加者の中にはスペインから参加してくださった方、熊本マリさんのファンの方、生徒さんたちもいらして、和気あいあいとした交流の場となりました。サプライズで、熊本マリさんからプレゼントの発表もありました。アンケートでも、「熊本マリさんの音楽家としての素晴らしさは勿論、人となりがよく分かった大変よい講演でした」「マリさんの最大の功績はフェデリコ・モンポウの素晴らしさを伝えたことにあります。若い時に、モンポウの全作品を録音したというのは、世界的にも価値のあることです。本日のお話はそのあたりの、詳しいお話が聞けて楽しかったです」など、大変好評でした。

◆ 第17回テルトゥリア『チリの天文台～宇宙の謎に挑むALMA望遠鏡～』(オンライン+見逃し配信)



国立天文台の阪本成一教授にお願いし、第17回テルトゥリア『チリの天文台～宇宙の謎に挑む ALMA 望遠鏡』を、11月2日（土）、オンラインで開催しました。「電波天文学者」、「観測天文学者」であると同時に、「体育会系天文学者」、「社会派天文学者」と自負され、天文学の第一線でご活躍なさっている阪本教授に、ガリレオ・ガリレイの時代から現代までの天文学、国立天文台の話、チリが天文学者の楽園である理由や、チリ国内にあるさまざまな望遠鏡、それらの代表的な成果、宇宙の謎など、難しそうなテーマを、美しい画像を映し出しながら、ユーモアを交えてわかりやすくお話しいただきました。

1時間の講演のあと、30分間の Q&A の時間を設け、視聴者もギャラリービューで参加し、本来の意味のテルトゥリア（テーマを決めて討論やおしゃべりをする会）を楽しみました。阪本先生が天文学に興味を持たれたきっかけ、6000メートル級の高地での命の危険や苦労、私たちの体も星のかけらでできている、チリ&チリ人&チリワインに対する愛、など面白いお話がつきませんでした。

1分で自己紹介 阪本成一

- 私は電波天文学者です。 昨年の5月まで7年以上チリに赴任していました
- 国立天文台の教授です。
- 総合研究大学院大学天文学コースの教授でもあります。
- チリのアタカマ高地で日米欧で共同運用中の世界最大の電波望遠鏡“ALMA”の日本側の保守部門のリーダーです。
- ALMA計画には予算要求や建設候補地調査の中心メンバーとして初期から関わりました。
- 2014年までの7年半、JAXAの広報担当教授として小惑星探査機「はやぶさ」や月周回衛星「かぐや」などに関わりました。



◆ 2025年前期のテルトゥリア

2025年第1回目のテルトゥリア『ピレネーに学ぶ』を、去る1月26日（日）19時半より、清水憲男先生をお迎えして、Zoom によるオンラインで開催しました。冒頭、司会の不手際もありましたが、清水先生が撮影されたたくさんの写真を見ながら、豊富な知識に裏打ちされたすばらしいお話を拝聴することができました。詳しくは次号で報告いたします。



これからも、より多くのスペイン&ラテンアメリカファンに喜んでいただけるような面白いテーマでテルトゥリアを企画したいと考えておりますので、ご意見、ご希望など、

hispajp.evento@gmail.com までお寄せください。

Q&A コーナーで参加者とオンライン・テルトゥリア

(2) ～東京ガイド～

「東京ガイド」は2024年下半期下記の2つのツアーを実施しました。

第25回 池袋界限

日時：2024年10月6日（日）13：30～16：30

ルート：JR 山手線池袋駅→アニメ東京ステーション→GIGO 総本店→アニメイト池袋本店→としま区民センター（資料・地図等の入手）→Grand Scape→乙女ロード散策(K-BOOKS 関連の店舗、コスプレ衣装等)→『サンシャインシティ』→スペイン階段で4階まで→「ワールドインポートマート・ビル」→屋上の水族館とプラネタリウムの場所確認→3階バンダイナムコ Cross Store 東京（ガチャポンのデパート池袋総本店、One Piece Card Game、Tamashii nations 等）→2階ナンジャタウン、ショップ（リラクマストア、スヌーピー、ポケモンセンター・メガストア、One Piece 麦わらストア等）→解散

参加者：12名



第26回 神楽坂界限

日時：11月10日（日）13：30～16：30

ルート：東西線「神楽坂駅」集合→「AKOMEYA TOKYO in la kagu」（若い女性に人気のある食や雑貨のセレクトショップ）→赤城神社（隈研吾によるリニューアルした神社）→神楽坂六丁目（高級フランス料理店、ラ・トゥーエル、ラ・マティエール等）→島村抱月終焉の地→圓福寺（泉鏡花の菩提寺）→尾崎紅葉旧居跡→袖摺坂→アルパカふれあいランド→神楽坂通→文具の相馬屋（1640年創業）→兵庫横丁（老舗の料亭や旅館が並ぶ石畳の路地裏）→善国寺（毘沙門天）→本多横丁→料亭うを徳→芸者新道→かくれんぼ横丁→見番横丁→東京神楽坂組合→芸者小道→小栗横丁→解散

参加者：18名



スペイン語翻訳助成金申請サポート

2024 年度は、スペイン政府の翻訳助成で 2 社 4 点の申請をサポートしました。申請書類が受理された 178 件のうち、助成金を受けられたのは 125 件で、イスパ JP がサポートしたうち 3 点の助成を得ることができました。決定したのは、以下の 3 点です。

助成金総額 7,751.59 ユーロ (約 1,255,800 円)

- ・『Juan de Mairena の全訳 +Poesías Completas より、マチャードの分身であるフアン・デ・マイレーナの「偽作詩集」部分を併録 (p.228-284)』(アントニオ・マチャード著 法政大学出版局) 3,900 ユーロ
- ・『Las voladoras』(モニカ・オヘダ著 国書刊行会) 2,012.02 ユーロ
- ・『Un lugar soleado para gente sombría』(マリアナ・エンリケス著 国書刊行会) 1,839.57 ユーロ

また、以前サポートをした『救出の距離』(サマンタ・シュウェブリン著 宮崎真紀訳 国書刊行会)が 2024 年 9 月に刊行になりました。朝日新聞、読売新聞、東京新聞など、新聞各紙でとりあげられ、たいへん話題となりました。会員のみなさまも、ぜひ手にとってみてください。

スペイン語文学の翻訳推進は、初代理事長の井戸光子さんも強く願っていらっしゃる活動です。今年も引き続き実施し、スペイン語作品の翻訳出版の促進に寄与していければと思っています。



翻訳助成金がおりの国書刊行会の 2 作品の原書



『救出の距離』(サマンタ・シュウェブリン著、宮崎真紀訳、国書刊行会)

第8回イスパ JP 文学イベント

翻訳家トーク 宮崎真紀 x 白石朗 スパニッシュ？アメリカン？ ホラーを読む
～シュウェブリン『救出の距離』とキング『異能機関』を中心に～

会員でもある翻訳家宮崎真紀さんが翻訳なさったサマンタ・シュウェブリン『救出の距離』（国書刊行会）の刊行に合わせて、ホラーの帝王スティーヴン・キングを長年にわたり日本に紹介してきた英文学の翻訳家白石朗さんとの対談イベントを 10 月 14 日に対面およびオンラインで開催しました。

前半の対談では『救出の距離』と『異能機関』の読みどころを語り合ったほか、老齢に入ったキングの滋味あふれる変化、スパニッシュ・ホラーといわれる女性作家が登場してきたラテンアメリカ社会と歴史的文化的背景、シュウェブリンとキングの接点などに触れ、映画にも話が及びました。

後半には、理事長の宇野和美も加わり、小説を翻訳するなかで重要なこと、翻訳作業の進め方など、長大な作品に取り組む翻訳家の一日を垣間見るようなお話も聞ける楽しい時間となりました。

開催にあたっては、国書刊行会、文藝春秋各社のご協力をいただき、書籍つきチケットの形で書籍を販売し、多くの参加者にご購入いただきました。また、お二人のおすすめのホラー作品の紹介も載せたチラシを作成し、全国の書店に送付しました。

2025 年度も、新しいスペイン語文学と出会っていただくきっかけとなるようなイベントを企画していきたいと思っています。



語り合う宮崎真紀さんと白石朗さん



文学イベントのチラシ

スペイン語文学情報

イスパ JP ホームページに、スペイン語から日本語に訳された書籍についての情報を掲載しています。2024 年後期は以下の 3 冊についてブログを投稿しました。

- ・ガブリエル・ガルシア=マルケス著『百年の孤独』

文庫版の発売によってふたたびブームとなった名作と、その関連本を紹介しています。

<https://hispa.jp.org/info/literatura002/>

- ・カルロス・ルイス・サフォン著『マリーナ バルセロナの亡霊たち』

2020 年に死去したベストセラー作家の、未訳だった初期作品です。

<https://hispa.jp.org/info/literatura003/>

- ・サマンタ・シュウェ布林著『救出の距離』

10 月に開催したイスパ JP 文学イベントで取り上げたホラー作品。世界的に注目を集めている作家です。

<https://hispa.jp.org/info/literatura004/>

2025 年も、日本の皆さんに是非読んでいただきたいスペイン語圏の作品を紹介していきます。

～日本文学スペイン語翻訳書籍リスト／Literatura japonesa を更新～

今、スペイン語圏では日本の作家が高い人気を集めています。古典から新進気鋭の作家まで多様な文学作品が出版されており、毎年、新しい小説が翻訳されています。イスパ JP のサイトには、スペイン語圏の出版社より 2013 年から 2023 年までに刊行された日本文学書籍約 270 点のリストを掲載しています。あなたのお好きな作家は翻訳されているでしょうか。ぜひのぞいてみてください。

https://hispa.jp.org/publicacion/literatura-japonesa_jp/

なお、日本語からスペイン語への翻訳にご興味のある方へお知らせ。文化庁は毎年、日本文学作品を外国語へ翻訳するコンクール「JLPP 翻訳コンクール」を開催しています。今年の対象言語はスペイン語と英語。文芸翻訳家になりたい方はどうぞチャレンジしてみてください。

<https://www.jlpp.go.jp/competition10/>

https://www.jlpp.go.jp/competition10/index_es.html

スペイン映画の会

2024 年度第二回目の荻内先生の「スペイン映画の会」では、パプスト監督の「ドン・キホーテ」を鑑賞しました。荻内先生の歴史およびドン・キホーテの世界の地理的説明などの興味深い解説を交え、120 インチのシアター型スクリーンで迫力ある白黒の映像と音響で楽しんでいただきました。

ここで、「映画の会」が生まれた経緯について少し説明させていただきます。私たちの活動母体である NPO 法人イスパニカ文化経済交流協会（イスパ JP）は、2014 年に設立され、「映画の会」は、2016 年より開始、今回で 21 回目を迎えました。イスパ JP の設立者である井戸光子さんは 2016 年 10 月 20 日に惜しまれつつ逝去されましたが、その直前に、荻内勝之東京経済大学名誉教授にその設立の趣旨を託され、今日まで続いて参りました。

今回の開催日である 10 月 20 日は井戸光子さんのご命日でもあり、これまでの 20 回を振り返るとともに、新たな 20 回に向けて第一歩を踏み出す特別な機会として、ささやかな感謝の気持ちを込め、ワインと軽なおつまみでひとときを過ごしました。

これまでの荻内先生の「映画の会」への情熱と、皆さまからのご支援に深く感謝申し上げます。そして、今回は特別企画として、荻内先生のご専門である、奥深く不滅の人気を誇るドン・キホーテの魅力に迫ってみました。

荻内先生は、『Don Quijote de la Mancha ドン・キホーテ』（新潮社）、全編を邦訳された、日本の三大訳者の一人として高く評価されています。私たちの誰もが知る『ドン・キホーテ』ですが、実際に原作全編を読破された方は多くはないです。今回は、モノクロの大画面でこの名作を楽しんでいただきました。

- ・日時：2024 年 10 月 20 日（日）15：00～18：00
- ・講師：荻内勝之先生（東京経済大学名誉教授）
- ・作品：ドン・キホーテ（原題：DON QUICHOTTE. フランス語版日本語字幕付き）82 分
監督：G・W・パプスト. オーストリア出身ドイツ映画監督. ドイツリアリズムの巨匠
原作：Miguel de Cervantes Saavedra(1547-1616)
製作：1933 年フランス 1934 年キネマ旬報外国映画ベストテン第 6 位
出演：シャリアピン(20 世紀前半のロシアの偉大なオペラ歌手・ドン・キホーテ役)
- ・場所：ギャラリーあるかぶる（中目黒より徒歩 10 分）
- ・参加費：会員 1500 円、一般 2000 円

*2016 年から 21 回も「映画の会」で講師をして下さっている荻内先生に参加者からの感想

☆先生より、毎回興味あるお話が聞けて、参加が楽しみ。

☆荻内先生には感謝の気持ちでいっぱい。

☆今後、テリー・ギリアムの「ドン・キホーテ」を鑑賞する際は、荻内先生に私には理解し難かった良さを解説願いたい。

☆お歳なのに少年のような純粹さと成年の激情を併せ持ち、当に青春を謳歌され羨ましい限り。いつまでも活躍下さい。などなど。



参加者数は幹事を含めて 23 人で、ほぼ満席でした。また、解散後には自由参加で、中目黒のモロッコ料理店 RIGOLETTO SHORT HILLS にて、さらに交流を深めました。



～お知らせ～

(1) 《イスパ JP》スペイン語圏お楽しみ情報

イスパ JP の「お楽しみ情報」は毎月 5 日と 20 日発行のメルマガです。イスパ JP のイベントはじめ、スペイン語圏関連の講演会、映画、展覧会、新刊書籍、レストラン等々、スペイン語圏の文化を愛する会員の皆さまの日々の生活の楽しみとなる情報をお届けしています。これまでお寄せくださった様々な情報に感謝しつつ、今後も皆さまからの情報提供をお待ちしております。皆さまとイスパ JP をつなぐ身近な存在となりますように。

(担当：福西 雅子)

(2) 第 11 回通常総会を開催します

既にメールや「スペイン語圏お楽しみ情報」でもご案内させていただきましたが、下記のとおり開催いたします。

総会後には、前理事長の桜井悌司氏の特別テルトゥリア、懇親会も予定しております。会員同士が集まる貴重な機会です。どうぞご参加ください。

日時：2025 年 3 月 8 日（土）

場所：TIME SHARING 四谷 9 A（東京都新宿区四谷 3-9 第一光明堂ビル 9F）

15:00-16:00 総会（14:45 開場）

16:00-17:00 特別テルトゥリア 桜井悌司氏

「知的好奇心を膨らませて世界を駆け巡った話」

17:30- 懇親会（南国亭四谷駅前店）

(3) 会員関係：

イスパ JP の会員は、2024 年 12 月 31 日時点で、正会員（個人）112 人、正会員（団体）1 社です。年が改まりましたので、りそな銀行かゆうちょ銀行に、2025 年年会費のお振込みをお願い致します。

- | | |
|-----------|--------------|
| A 正会員（個人） | 年会費 3,000 円 |
| B 正会員（団体） | 年会費 10,000 円 |
| C 学生会員 | 年会費 2,000 円 |

● りそな銀行 赤坂支店

普通 1807823

NPO 法人イスパニカ文化経済交流協会

● ゆうちょ銀行（振替口座）

00120-5-419381（口座記号番号）

NPO 法人イスパニカ文化経済交流協会（口座名称）

(トク)イSPAニカブンカケイザイコウリョウキョウカイ

イスパ JP の活動は、皆様の年会費に支えられております。引き続きご支援いただければ幸いです。ありがとうございます。Muchas gracias.

~~~~~

日本とスペイン語圏に橋を架ける活動を一緒にいたしましょう。

私たちの様々な活動が、日本とスペイン語圏との強い絆となることを願っております。

お一人おひとりの支援が一つの大きな力となり、様々な可能性が広がってゆきます。

ご友人やお知り合いの方でイスパ JP の活動に少しでもご興味がある方がいれば、是非とも NPO 法人イスパニカ文化経済交流協会（イスパ JP）をご紹介ください。

お問い合わせ先：[info@hispa.jp](mailto:info@hispa.jp)



（イスパ JP 理事会近影）～撮影：桑原真夫

hispaJP

NPO 法人イスパニカ文化経済交流協会

〒107 - 0062

東京都港区南青山 3-1-36 青山丸竹ビル 6F

電話番号：03（4500）0810

[info@hispa.jp](mailto:info@hispa.jp)

<https://hispa.jp>

<https://www.facebook.com/hispaJP>